様式４

プロポーザル方式における特定結果書

１．業　務　名　：　山形河川国道事務所改築事業監理業務
２．所　　属　：　工務第二課
３．発注方式　：　拡大型プロポーザル
４．公　示　日　：　令和8年2月2日
５．特定通知日：　令和８年３月９日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
山形河川国道事務所改築事業監理業務東北地域づくり・パスク・復建技術設計共同体	○	

プロポーザル評価表（簡易公募型プロポーザル方式【拡大型プロポーザル方式】）

1．件名　　山形河川国道事務所改築事業監理業務

2．所属事務所　　山形河川国道事務所

3．技術提案書の特定通知日　　令和8年3月9日

業者名	技術評価の得点内訳			技術評価点合計	備　考	摘　要
	実施方針	評価テーマ				
		評価テーマ1	評価テーマ２			
評価のウェート	20.0	40.0	40.0	100.0		
山形河川国道事務所改築事業監理業務東北地域づくり・パスク・復建技術設計共同体	14.7	30.7	26.7	72.1		**特定**

標準様式例8

プロポーザル評価表

1. 業　務　名　　：　山形河川国道事務所改築事業監理業務
2. 所　　属　　：　工務第二課
3. 方　　式　　：　拡大型プロポーザル
4. 公　示　日　　：　令和8年2月2日
5. 特定通知日　　：　令和8年3月9日

					山形河川国道事務所改築事業監理業務東北地域づくり・パスク・復建技術設計共同体	
	評価項目	評価の着目点		評価のウェイト	評価	点数
◎	評価テーマ1に対する技術提案	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10.0		6.7
◎		実施体制	配置予定技術者の経験、資格、人数、地元精通者の確保、代替要員の確保など、業務を遂行するうえで体制が整っている場合に優位に評価する	10.0		8.0
◎		的確性	①地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 ②着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ、論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ③事業の重要度を考慮した提案となっている場合に優位に評価する。 ④事業の難易度に相応しい提案となっている場合に優位に評価する。	20.0		16.0
◎		実現性	①提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ②提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。 ③利用しようとする技術基準、資料が適切な場合に優位に評価する。 ④提案内容によって想定される事業費が適切な場合に優位に評価する。	20.0		14.7
◎	評価テーマ2に対する技術提案	的確性	①地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 ②着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ、論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ③事業の重要度を考慮した提案となっている場合に優位に評価する。 ④事業の難易度に相応しい提案となっている場合に優位に評価する。	20.0		14.7
◎		実現性	①提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ②提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。 ③利用しようとする技術基準、資料が適切な場合に優位に評価する。 ④提案内容によって想定される事業費が適切な場合に優位に評価する。	20.0		12.0
	業務実施体制	業務実施体制の妥当性			○	
	参考見積	参考見積もりの妥当性			○	
◎	ワーク・ライフ・バランス	ワーク・ライフ・バランス等推進企業の評価		0.5		0.5
合　計				100.5		72.6

◎:標準評価項目　　○:追加評価項目